

事業名	代表者所属	山口大学大学院理工学研究科
09KJ-021	代表者	教授 藤島 政博
平成22年度生物系三学会(日本動物学会・植物学会・生態学会)中国四国支部大会における高校生の研究発表	開催地	山口県
	助成金額	10万円
活動概要		
<p>日時: 2010年5月15日 13:00-15:30</p> <p>場所: 山口大学第2学生食堂「きらら」</p> <p>対象: 中国四国地域の高校生、生物系三学会員</p> <p>参加者(人): 268人</p> <p style="padding-left: 40px;">内訳(中高の先生; 26人)(生徒; 78人)</p> <p>内容: 研究発表内容から、「動物・細菌」、「植物」、「生態・環境」の3部門に分け、学会員で構成する選考委員会の投票で、各分野から最優秀賞1件と優秀賞を各1-2件選出し表彰した。なお、受賞にならなかった全発表には奨励賞を授与した。</p> <p>口頭発表数;32、ポスター発表数;88(うち高校生発表 31)、シンポジウム発表数;2</p>		



高校生ポスター発表会場



高校生授賞式会場



公開シンポジウム会場(1)



公開シンポジウム会場(2)

事業の目的・ねらい

日時： 2010年5月15日 13:00-15:30

場所： 山口大学第2学生食堂「きらら」

対象： 中国四国地域の高校生、生物系三学会員

参加者(人)： 268人 内訳(中高の先生;26人)(生徒;78人)

内容： 研究発表内容から、「動物・細菌」、「植物」、「生態・環境」の3部門に分け、学会員で構成する選考委員会の投票で、各分野から最優秀賞1件と優秀賞を各1-2件選出し表彰した。なお、受賞にならなかった全発表には奨励賞を授与した。

口頭発表数;32、ポスター発表数;88(うち高校生発表 31)、シンポジウム発表数;2。

事業の概要

今年の中国四国支部山口大会は下記のプログラムで実施されました。

《日程(予定)》

2010年5月15日(土)	2010年5月16日(日)
13:00～15:30 ポスター発表	9:00～12:00 口頭発表
15:45～16:00 高校生発表の表彰式	12:00～13:00 各学会支部の総会
16:15～18:15 公開シンポジウム「生物の共生と進化」	
19:00～21:00 懇親会	

各企画の参加者数の内訳は下記のとおりです。

一般会員参加者数:86名

学生会員参加者数:78名合計:164名

発表数

日本動物学会:ポスター発表22報、口頭発表11報

日本植物学会:ポスター発表21報、口頭発表15報

日本生態学会:ポスター発表14報、口頭発表6報合計:ポスター発表57報、口頭発表32報

高校生ポスター発表

動物・細菌部門:9報

植物部門:14報

生態・環境部門:8報合計:31報

高校生と高校教員参加者数:高校生78名、教員26名合計:104名

公開シンポジウム「生物の共生と進化」参加者数:約200名

懇親会参加者数:123名

成果・効果

高校生のポスター発表は、研究内の水準が高いものが多く、専門家の学会員との議論も白熱していた。公開シンポジウム「生物の共生と進化」(演者は立教大学教授黒常祥氏、産業技術総合研究所グループ長深津武馬氏)には、お子さん連れて参加された市民もおられた。異分野の三種の学会員の研究交流だけでなく、研究者と高校生および研究者と市民との交流の場を提供する本大会は、生物学啓発の貴重な場として今後も継続しなければならないと思う。